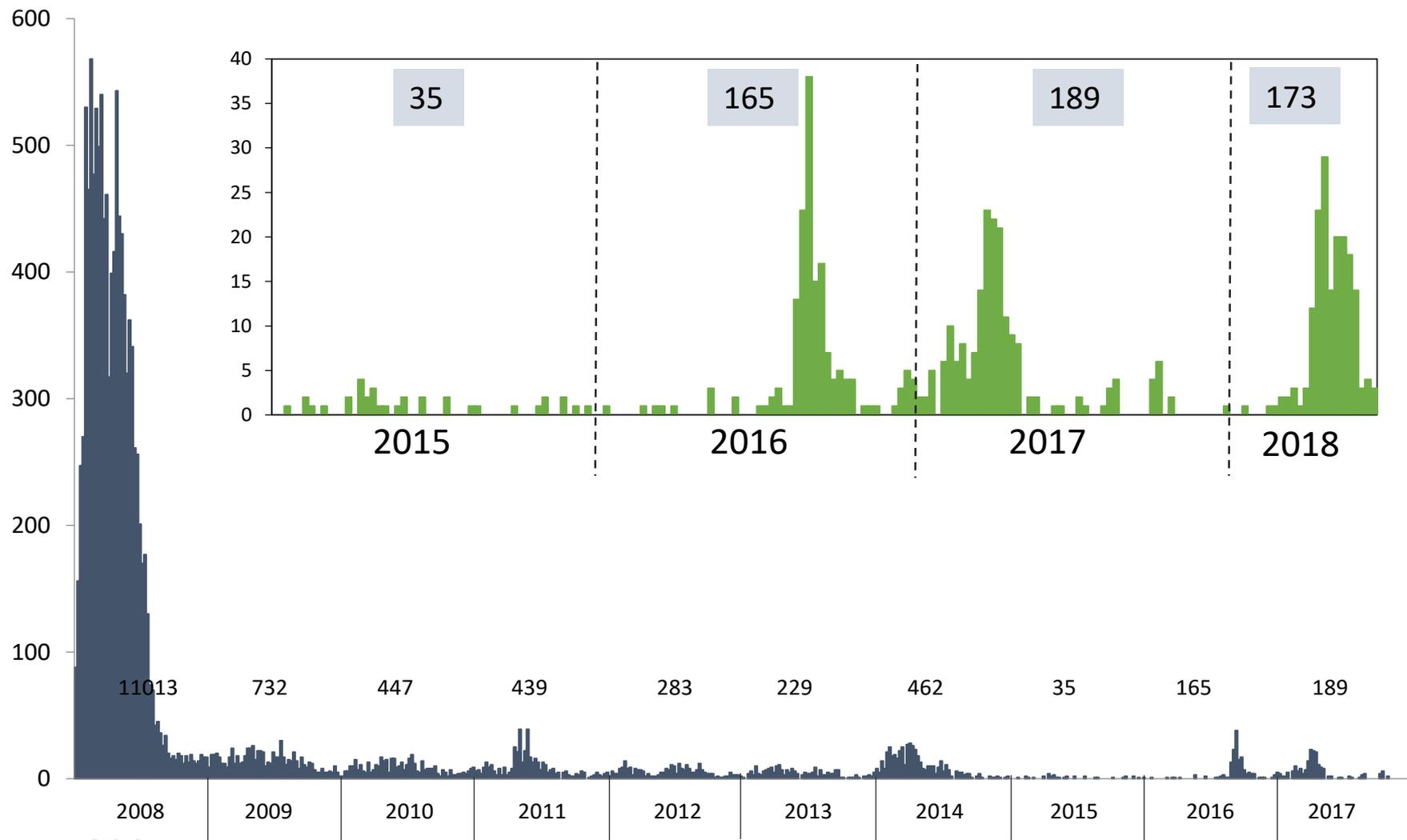


麻疹・風疹レファレンスセンター等関連会議

平成30年度麻疹・風疹レファレンスセンター

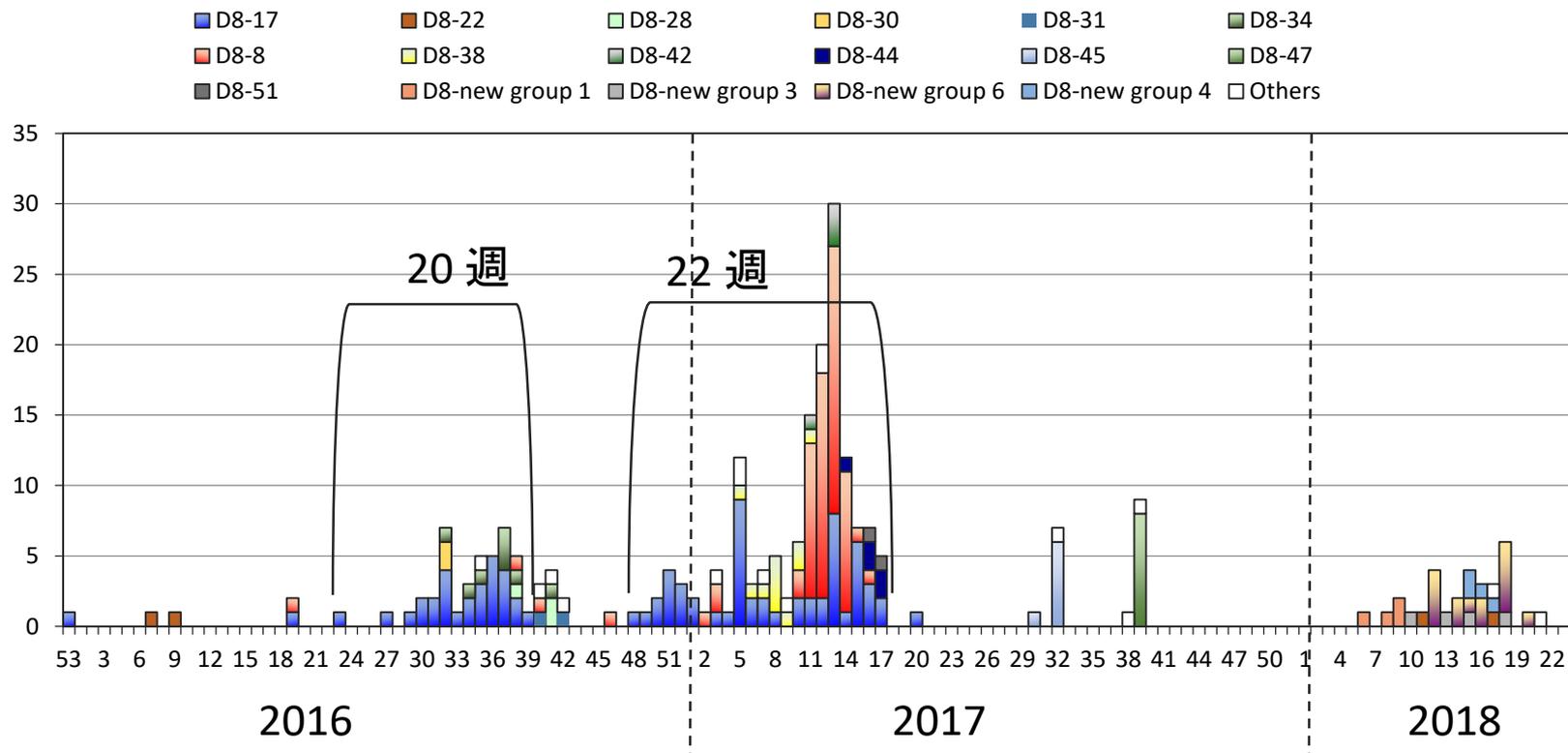
ブロック	施設	担当者
世話人	国立感染症研究所	森嘉生・關文緒
北海道	北海道立衛生研究所	長野秀樹・三好正浩
東北・新潟	山形県衛生研究所	池田辰也
北関東・千葉・東京	千葉県衛生研究所	小川知子・西嶋陽奈
神奈川・甲・信・静岡	横浜市衛生研究所	七種美和子
東海	愛知県衛生研究所	安井善宏・皆川洋子
北陸	富山県衛生研究所	板持雅恵
近畿	大阪健康安全基盤研究所	倉田貴子
中国・四国	鳥取県衛生環境研究所	大友麗
九州	福岡県保健環境研究所	梶原淳睦
沖縄	沖縄県衛生環境研究所	大山み乃り*

麻疹報告数の推移 (2008 ~ 2018 week23)



D8 検出数の推移(2016 ~ 2018week23)

麻疹の排除状態：適切なサーベイランス体制の下で、麻疹ウイルスによる伝播の連鎖が12ヶ月間以上継続しない事



地方衛生研究所で解析された遺伝子情報が麻疹排除状態の維持の確認に大いに役立っている

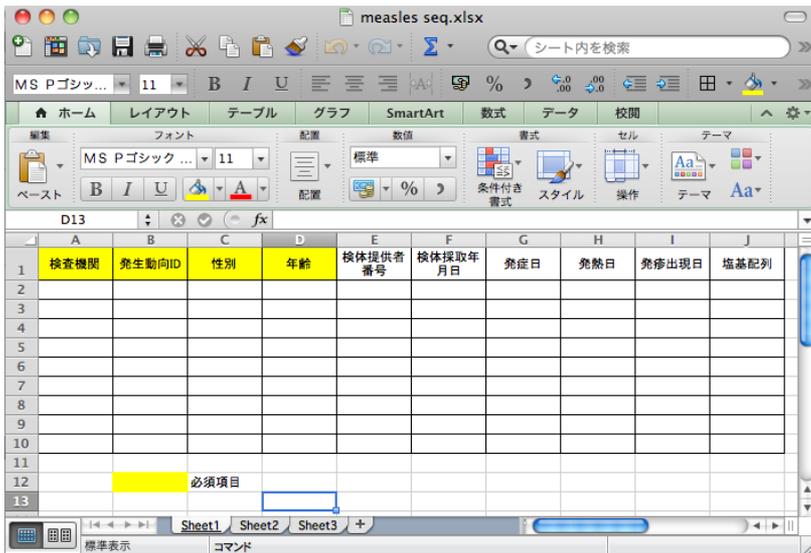
メーリングリストmeasles@nih.go.jpへの 麻疹遺伝子配列情報ご提供のお願い

目的：麻疹リンク推定の迅速化を目的としています

- NESIDへご登録までに時間がかかる事例があります。適時、このメーリングリストへ情報を御提供頂けますと大変助かります。
- 適時ご登録頂いている事例に関しては、登録したことをご連絡頂けますと幸いです。

ご提供頂きたい情報

- 検出機関名、発生動向ID、性別、年齢、塩基配列についてお願い致します。
- 他の項目はデータがございましたら、入力頂けますと大変助かります。



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	検出機関	発生動向ID	性別	年齢	検体提供者番号	検体採取年月日	発症日	発熱日	発疹出現日	塩基配列
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12			必須項目							
13										

送付先：measles@nih.go.jp

- 宛先「ウイルス第三部第一室 關文緒」宛でご送付下さい。
- 感染症疫学センター1室、2室、3室、FETP、ウイルス第三部1室関係者で構成されるメーリングリストです。

感染研にご報告頂いた麻疹ウイルス遺伝子 配列を用いた情報提供について

1. 経過

昨年度の本会議でリファレンスセンターの皆様に意見募集

四宮感染症対策部会長より全地衛研へ意見照会

意見照会の集計結果をふまえて、遺伝子情報の条件付き提供を感染研内で決定

厚労省結核感染症課から了承

四宮感染症対策部会長より麻疹遺伝子情報の提供について、全地衛研へ連絡

2. 遺伝子情報提供の内容

① 使用に際して、制限を付けています

- 自治体内での使用に限って下さい。
- 一般公開には、遺伝子配列を検出した地衛研の承諾が必要です。
- 一般公開には、公開されるウェブサイト、報道発表資料、冊子、学会発表等が含まれます。

② 提供可能な情報

- 感染研にすでに在るウイルス株の情報、但し遺伝子配列、検体採取日、検出自治体名にかぎられます。
- 系統樹：依頼があれば作成します。

③ 依頼先

- fseki@nih.go.jp : 「ウイルス第三部第一室 關文緒」宛にご依頼下さい。
- measles@nih.go.jp : こちらで御連絡頂いても対応いたします。

3. 情報提供依頼書

麻疹ウイルスの遺伝子解析データ等の情報提供依頼

使用目的について：
今回提供させていただく他自治体からの共有情報は、貴自治体内で発生した麻疹の流行（伝播経路）調査・把握の目的のために貴自治体内でのみ使用できます。一般に公開されるウェブサイト、プレスリリース（報道発表資料）、冊子（報告書）、学会発表等に使用する場合には、情報提供元の自治体（地研）の承諾が必要です。
上記内容に同意する（承諾される場合には、チェックを入れてください）

依頼者：
氏名：
施設名・所属・役職：
日付： 年 月 日

必要な情報（該当するものにチェックしてください）：
1. 系統樹
（貴自治体の流行株を含んだ）国内流行株の系統樹（註）
註：特定の海外の株を含んで欲しいなど、必要な追加事項がありましたら、下記の空欄に記載頂くか、担当者に直接ご相談ください。

2. 特定のウイルス株の情報（遺伝子配列情報、検体採取日、検出場所に限る）
遺伝子配列情報 検体採取日 検出場所（県名もしくは自治体名）
（上記以外の情報については、ご提供できません）
下記にどのウイルス株の情報が必要か、できるだけ詳しく記載ください。
例：特定のウイルス株名を記載。検出年や検出場所を記載。

依頼先責任者：国立感染症研究所ウイルス第三部 部長 竹田 誠
（連絡先 關文緒：beki@nih.go.jp）

情報提供依頼書

- 依頼書を用意しましたので、ご活用下さい。メールに直接記載でも大丈夫です。

使用制限への同意欄

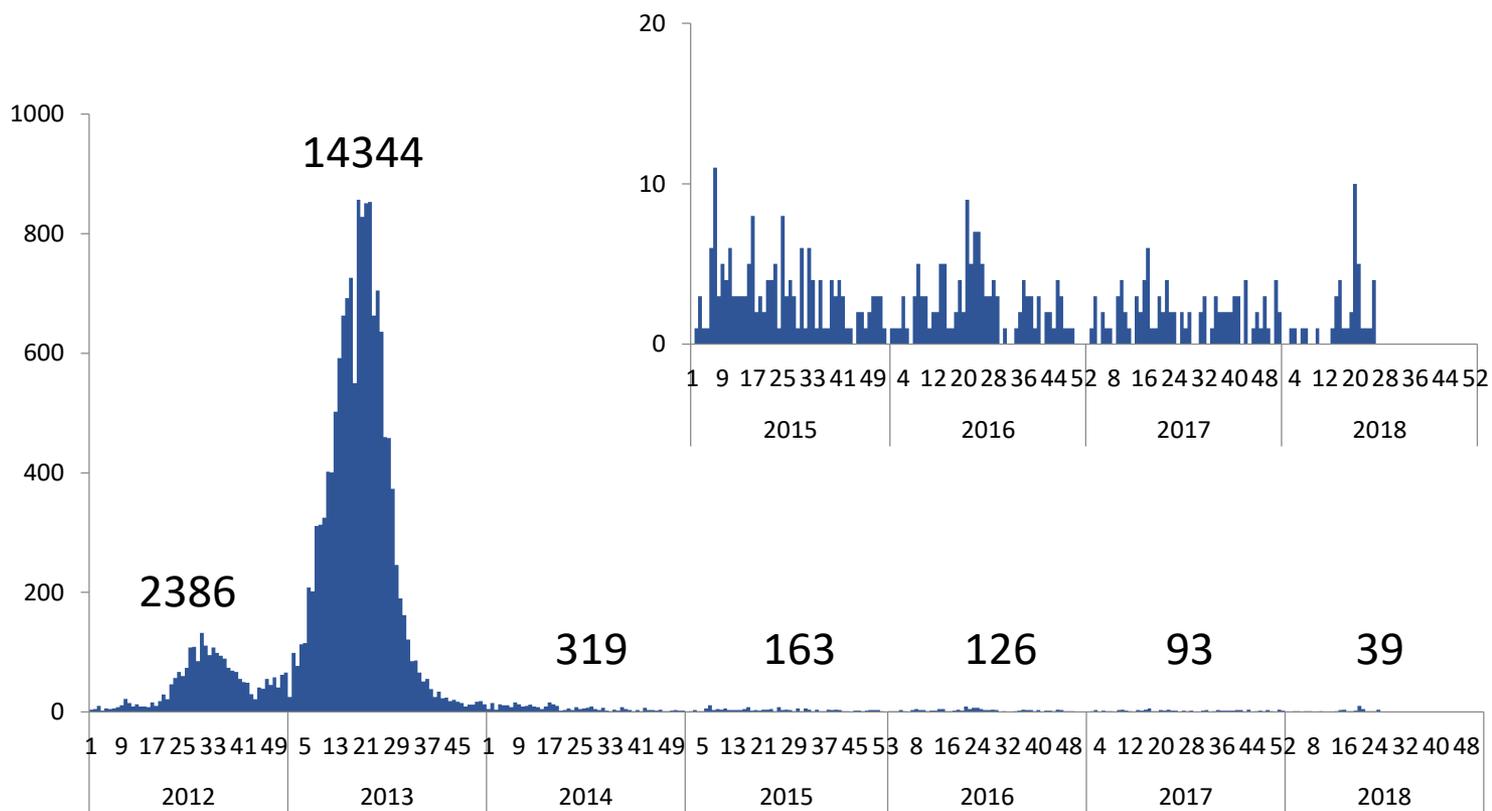
- 使用制限について記載しています。

記載欄

- 情報提供を依頼する株についてご記載下さい。
- 例）渡航歴のあるXX国で最近同じ配列の株が検出されているか知りたい
- 例）〇〇県で最近流行している株について配列情報が欲しい。

麻疹疫学的リンクの把握等に御利用下さい

週別風疹患者報告数、2012-2018.25w



風しんに関する特定感染症予防指針の改訂について

平成29年12月21日一部改正、平成30年1月1日適用

1. 風しんの届出：

「診断後7日以内」→「**診断後直ちに**」

2. 積極的疫学調査：

「地域で風しんの流行がない状態において、風しん患者が同一施設で集団発生した場合等」→

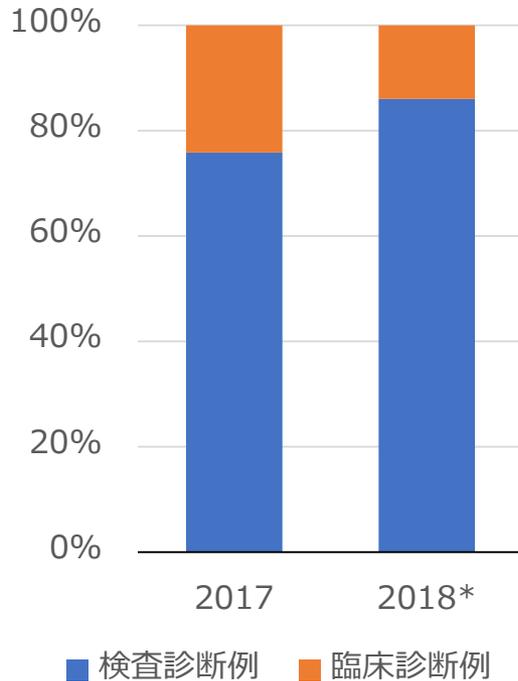
「**風疹の患者が一例でも発生した場合**」

3. ウイルス遺伝子検査：

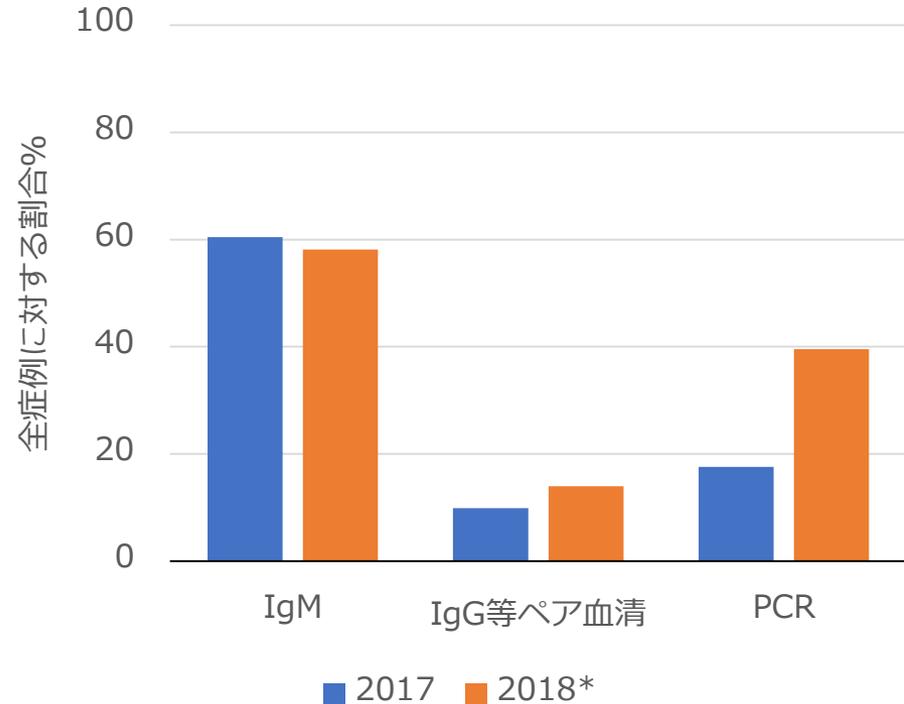
「可能な限り」→「**原則として全例**」

風疹の診断と検査法の状況

診断方法別（病型別）



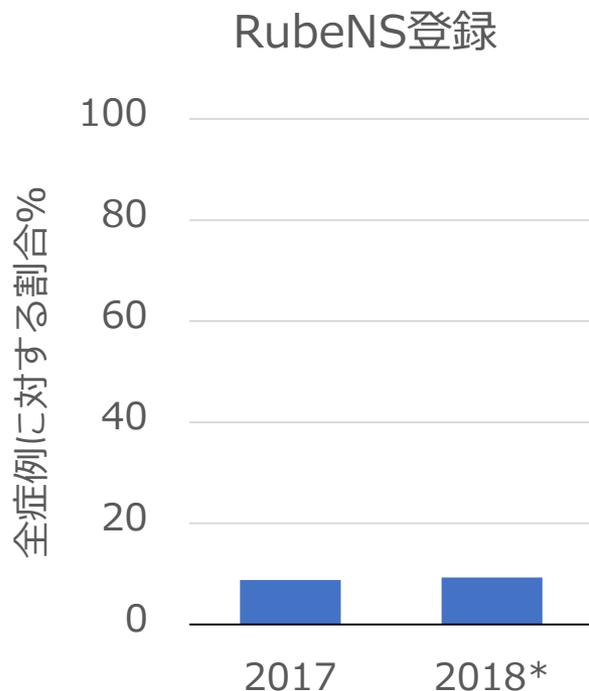
検査診断に用いられた検査法（重複あり）



検査診断に用いられる検査のうちPCRの実施割合が上昇しているが、まだ十分とは言い難い

*2018/7/2時点の感染症発生動向調査データを元に作成

風疹ウイルスの遺伝子型解析状況



RubeNS登録した遺伝子型別ウイルス数

	遺伝子型	
	1E	2B
2017	5	3
2018*	1	3

風疹ウイルス遺伝子情報の解析割合は、昨年と同様非常に低いままである

RubeNS : WHOの風疹ウイルス遺伝子データベース
国内情報のうち、完全な遺伝子配列情報のあるもののみ登録

*2018/7/2時点

今年度の活動予定

1. 風疹ウイルス遺伝子型決定部位増幅RT-PCRの改良
2. 参照RNAの改訂
3. 地方衛生研究所の検査実績調査
4. 厚生労働省外部精度管理事業 平成30年度
課題 1 麻疹・風疹 →ウイルスの検出（6～8月）
5. AMED研究班（代表森）調恒明先生分担班
外部精度管理 風疹ウイルス遺伝子解析（9～11月予定）
6. AMED研究班（代表森）木村博一先生分担班
実地研修 風疹ウイルス遺伝子解析（年度後半予定）